



【元旦の境内】

令和七年を迎え謹んで新春のお慶びを申し上げ、ご皇室の弥栄、世界の平和を祈念致します。
穏やかな天候に恵まれ、多くの皆様にご参拝頂きましたこと、並びに昨年は令和御大典記念旧社務所葺き替え工事竣工奉祝大祭及び稚児

宮司 林 清和

新年の御挨拶

天神神社 便り
梅 香

令和7年1月25日 第76号
長良天神神社 奉賛会

長良天神神社
ホームページ



行列等を、皆様方のご協賛ご協力の下に盛大に奉仕出来ましたこと有り難く厚くお礼申し上げます。
さて、我々が本宗と仰ぐ神宮に於かれましては、昨年四月天皇陛下の御聴許を賜り、第六十三回式年遷宮に向けて、ご準備が始まりました。六月には、岐阜県の加子母で伐り出されたご神木（ご神体を御納めするもつとも神聖な器を奉製するご用材の御樋代木）が県内各地沿道での奉祝奉迎送をうけ、三重県桑名市へ引き継がれ、伊勢神宮までお運び申し上げるご神木奉迎送が行われます。岐阜市におきましては、七日金神社に於いて、奉曳・奉迎祭・奉安祭が行われる予定になっていますので、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。なお、詳細については決定次第お知らせします。
氏子崇敬者並びに奉賛会員の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

氏子総代会

会長	可児 謙典
副会長	村井 英勝
同	杉山 正樹
会計	林 正孝
監査	石原 弘
同	山川 晃生
総代	澤田 孝明
同	白木 善久
同	川島 淳二
同	安藤 昌弘
同	杉山 雅彦
同	杉山 善康
同	中島 繁
同	大橋 哲也
同	安藤 淳二
同	白木 基啓
同	市原 登志徳
同	中村 修
同	神谷 登貴彦
同	早川 利郎
同	井上 秋光
同	栗山 孝祐

奉賛会

会長	白橋 國弘
副会長 (会計)	清水 憲明
監査	大野 保
同	市原 登志徳
理事	志知 孝一
同	竹村 博之
同	堀田 正和
同	杉山 昌治
同	村橋 義弘
同	木下 昭治
同	山下 哲司
顧問	可児 謙典
同	山川 悦郎



謹賀新年

長良天神神社

宮

司

林 清和

禰

宜

玉岡

充臣

職員一同

年頭の御挨拶

氏子総代会会長 可児 謙典

新年明けまして

おめでとございます

皆様方には目出度く新年の御慶をお納めの事と存じ心からお祝い申し上げます。

氏子崇敬者の皆様、奉賛会会員の皆様には、日頃より天神神社の諸事につきまして、御理解御協力を賜わり有り難く厚く御礼申し上げます。

お正月は、好天に恵まれ多くの皆様方の初詣を迎える事が出来まして初詣された氏子崇敬者皆様方の御多幸を心からお祈り申し上げます。次第であります。

昨年は、皆様の御協力を賜り当神社の令和御大典記念旧社務所葺き替え事業が盛大に開催出来ました事厚く御礼申し上げます。

この奉祝行事を通して御祭神の御神徳の更なる輝きを仰ぐ事が出来ました事は私達氏子の喜びであり誇りであります。

これからも天神神社の御社頭の発展と、新しい年が平和で豊かな年と成りますようお祈り申し上げ、ここに謹んで皆様方の御多幸を祈念致しまして年頭の御挨拶とさせていただきます。

天神神社奉賛会会長 白橋 國弘

あけまして

おめでとございます

奉賛会会員の皆様には平素より何事につけ格別ご尽力ご協力を賜り、厚く深く感謝申し上げます。

皆さんご承知の如く神社に奉賛会が常設され、年間行事を計画実施している神社は極めて少なく「長良天神神社」がその範をなしていると言つても過言ではありません。

通常各神社に設けられる奉賛会は、神社の造営とか修繕の際、臨時に設立され、事が終われば解散するケースが多いようです。

長良天神神社には「奉賛が常設されていること」誠に素晴らしいことであります。

昔は、神社仏閣が中心となり、地域を護つて下さる神に感謝し、参拝あるいは神輿のかつぎ出し、それに伴う「まつり」は行なわれ地域の連帯を深めてきました。その中心は神社仏閣でありました。

私たちのこの長良天神神社のみに於いて行われている「奉賛会」の存在に誇りをもち、神社のお社頭の発展に寄与していきたいものだと思います。

分断、差別、孤立が社会の様相を呈していますが、今こそ良き伝統を継承し、絆・団結・協和・連帯

を進展させていく必要な時代であります。

「長良」は「長いこと良き所」と地名を頂いています。みんな「良き・善き長良」をつくっていきましょう!!

奉賛会あなたもお仲間入会しませんか。お待ち申し上げます。末筆ながらこの一年が皆様にとつて幸多き一年であることを祈ります。

奉賛会大祭と

総会盛大に開催

十月二十三日

天神神社奉賛会の大祭が役員、氏子総代袴姿で齋行され、終了後総会と懇親会が開催された。



【奉賛会大祭 社務所前修祓】

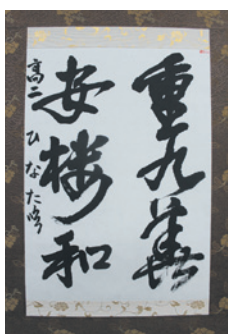
今年の参列者は七十三名で、四年ぶりに懇親会が開催された。やかな雰囲気で開催された。

この総会で承認された収支決算次の通りである。

収入	
会費	一、〇八〇、〇〇〇円
雑入	一一〇、〇一三円
繰越金	八、八二三円
計	一、一九〇、八三六円
支出	
事業費	一、〇二八、四七八円
事務費	一四二、六八六円
会議費	一〇、八〇〇円
繰越金	八、八七二円
計	一、一九〇、八三六円

内閣総理大臣賞

第五十二回夏期書道展で内閣総理大臣賞を受賞された浅野ひなたさん。



【内閣総理大臣賞】

筆塚祭執行

九月二日

御祭神の御神徳を仰ぎ筆塚祭

が九月一日午後一時より執行された。

この筆塚祭は、年二回開催される書道展の表彰式に合わせて行われ、書道塾に習う人達が書道上達を祈り古筆を納め、半年間神社に納められた祈願串も焼納された。



【境内西古筆祈願串浄火】

北野天満宮参拝旅行

令和御大典記念北野天満宮参拝旅行が九月十九日三十三名が参加して行われた。

午前八時、天神神社を出発し貸し切りバスにて京都北野天満宮で正式参拝し、橘宮司より、由緒のお話を伺い、御本殿横で集合写真を撮り、京都市内のホテルで昼食後、平安神宮自由参拝、井筒八つ橋道分所で御土産を買い帰着した。

戸山流古式武道奉納

十月二十七日戸山流居合道会が古式武道を奉納した。

県内外より会員二十二名が参加し御神前で安全を祈願し、境内で形と斬り演舞を奉納した。



【境内で古式武道奉納】



【北野天満宮御本殿東側集合写真】

園児等元気に参拝

十一月七五三詣でに、ながら幼稚園、サニーサイド幼稚園の園児等が境内に整列し大きな声で通りやんせの歌を元気よく歌い健やかな成長を祈り参拝した。



【サニーサイド幼稚園児参拝】

新春書初め大会

恒例の書初め大会が、正月二日・三日参集殿で開催され、今年はお正月社頭奉仕の巫女さんも参加し、それぞれ年始の希望を込めて達筆を揮った。

この作品は、公募作品と共に一月二十六日に審査され、文部科学大臣賞以下各賞が選出される。

展示会は、二月二十三日～三月二日迄の予定で神社社務所内と境内に全ての作品が展示される。

左義長の神事斎行

一月十四日、恒例の左義長神事が境内西側で斎行された。

午前九時より左義長神事が行われ古来の手法により点火された。



【境内西左義長神事】



【参集殿書初め大会】

主な行事案内

節分祭の御案内

期 日	二月二日
厄除祈禱	終日
祈禱初穂	個人厄祓 五千円 家内安全 六千円
追儺豆餅撒	午後四時
追儺役 要予約	初穂 一万円

献詠祭の募集

歌 題 「高」 五部門共通
部 門 短歌・俳句・川柳・狂俳・
俚謡
献詠祭 三月二十五日午前十二時
応募要項

原稿用紙・便箋等(部門毎に用紙を別にし、それぞれに部門と歌題住所氏名電話番号を記入)
献詠歌 各部門三句迄
献詠料 一部門千円也(歌集出版費)
締め切り 二月十五日必着

御例祭

四月五日

みそぎ祭

八月六日

夏期書道展

八月二十四日～三十一日
締め切り 七月十日

天神神社

挙式パックのお奨め

厳かな雰囲気の中か
情緒あふれる伝統の挙式を
新しい人生の門出にお値打ち
パックをご用意してお待ち申し上げます

◎白梅パック

初穂料金二三七、〇〇〇円也

(税込)

- 一、本殿挙式・花嫁行列・巫女舞
- 一、新郎新婦衣裳各一着
- 一、新郎新婦お支度(基本かつら付)
- 一、記念写真六切二ポーズと式
スナップ写真をアルバム二冊
仕上げ



【花嫁行列】



【参集殿御披露宴会場】

◎紅梅パック

初穂料金五六七、〇〇〇円也

(二名様増減二、〇〇〇円)

(税込)

- 一、白梅パックの内容に二十名様の
御披露宴
- 一、和食祝膳・飲み物・奉仕料・メイ
ン花・両親花束・招待状・芳名
帖・席表・席札

◎黄金パック

初穂料金六九九、〇〇〇円也

(税込)

- 一、紅梅パックの内容
- 一、新婦衣裳もう一点とお色直し
一回
- 一、記念写真六切二ポーズとアル
バムをもう一冊

奉賛会入会への

お奨めとお願ひ

天神神社奉賛会は、天神神社の御神徳を広め、神社の発展を願って、有志の方々の参加によって組織している集いです。自由参加の趣旨で強制はしていません。

奉賛会では毎年十一月二十三日に、会員の安全を祈願する奉賛会大祭を執行すると共に、総会を開いて会員相互の親睦を深めています。またこの「梅香」を発刊して天神神社の、御神徳を広めることに奉仕しています。

氏子崇敬者の方々と、奉賛会の趣旨にご賛同の方は、ご加入頂きます様お願い致します。

規約等ご案内書は神社社務所にありますので、お気軽にお立ち寄りの上お問い合わせ下さい。

年会費 正会員 金五千円也
特別会員 金壹萬円也

編集室から

◎梅香は天神神社の御神徳を高めるため氏子崇敬者の方々の窓口になるよう活動を進めて参りたいと存じます。

◎御神徳の体験記や、郷土長良に関する事、菅公を祀る神社の参拝記、或いは御意見の御投稿をお待ち致します。